



塩

オーストリアにある2の「塩の町」を訪れます

Hallstatt ハルシュタット

古代から続くこの街は「世界で最も美しい湖畔の街」と言われています



塩が海から大量に取れるようになったのは、つい最近のことです。それまでは山から鉱物のように掘り出すものでした。ヨーロッパの先史時代にはハルシュタット文明と呼ばれるものがあります。ここには岩塩に守られた、たくさんの遺跡があるからです。その中でも特に貴重なのは「塩男」と呼ばれる先史時代の遺体です。人は昔から塩を求めてアルプスのこんな山奥にまでやってきていたのです。



ヨーロッパでの塩の重要さは、日本などの他の国々に比べて際立っています。近世になり人口が増えると、食糧確保のため、さらに塩の需要が増えました。



肉食文化を支えるため、肉の保存・加工、家畜の飼育にと、大量の塩を必要としました。塩を巡っての争いもたえませんでした。塩の利権を握った者は、今日石油の利権を持つ者に与えられるような、莫大な富を得ることができました。

(映像「ハライン岩塩鉱跡」)

[地図1](#)

[地図2](#)





Salzburg ザルツブルク 神聖ローマ帝国内の数ある **司教都市** で最も典雅・秀麗だ

きょうの偉い人は、ザルツブルク生まれの超有名人です。
彼の端正優美な音楽はまさにバロックの都ザルツブルク
(当時はまだ司教都市) が生み出したものなのです

Wolfgang Amadeus Mozart

ヴォルフガング・アマデーウス・モーツァルト
(1756-1791)

↓ 当時発明されたばかりのヘッドフォンをつけるモーツァルト (嘘)
最も似ているといわれる肖像画 ↓



右 6歳の神童とマリニア・テレージア
有名なお菓子、モーツァルト・クーゲル

